

平成 16 年 11 月 9 日

各 位

会社名 ニチコン株式会社
代表者名 代表取締役社長 武 田 一 平
(コード番号 6996)
(東証一部・大証一部・名証一部)
所在地 京都市中京区御池通烏丸東入
上原ビル 3 階
問合せ先 IR 室長 近 野 斉
TEL (075) 231-8461

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17 年 3 月期中間（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）の業績予想について、平成 16 年 5 月 10 日発表時の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 16 年 5 月 10 日発表)	54,000	3,300	2,000
今回修正予想 (B)	53,252	4,436	2,890
増減額 (B-A)	△748	1,136	890
増減率 (%)	△1.4	34.4	44.5
前期(平成 15 年 9 月中間期)実績	51,457	2,034	808

2. 平成 17 年 3 月期単独中間業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 16 年 5 月 10 日発表)	50,000	2,400	1,400
今回修正予想 (B)	48,459	2,615	1,949
増減額 (B-A)	△1,541	215	549
増減率 (%)	△3.1	9.0	39.2
前期(平成 15 年 9 月中間期)実績	46,786	2,044	1,335

3. 修正理由等

当上半期は、主力のアルミ電解コンデンサが、大形品につきましては猛暑によるエアコン向けの売上増加および設備投資の回復に伴う汎用インバータ向けの需要拡大により好調に推移したほか、小形品およびチップアルミ電解コンデンサがデジタルAV関連機器や自動車関連向けを中心に堅調に推移しました。第2四半期以降は、パソコン向けの売上も回復傾向となりました。また、タンタル電解コンデンサにつきましても、携帯電話やデジタルカメラ向けの需要が増加しました。これらの差別化商品や高付加価値商品の貢献により、利益につきましては、上期実績が当初予想を上回りました。

以上